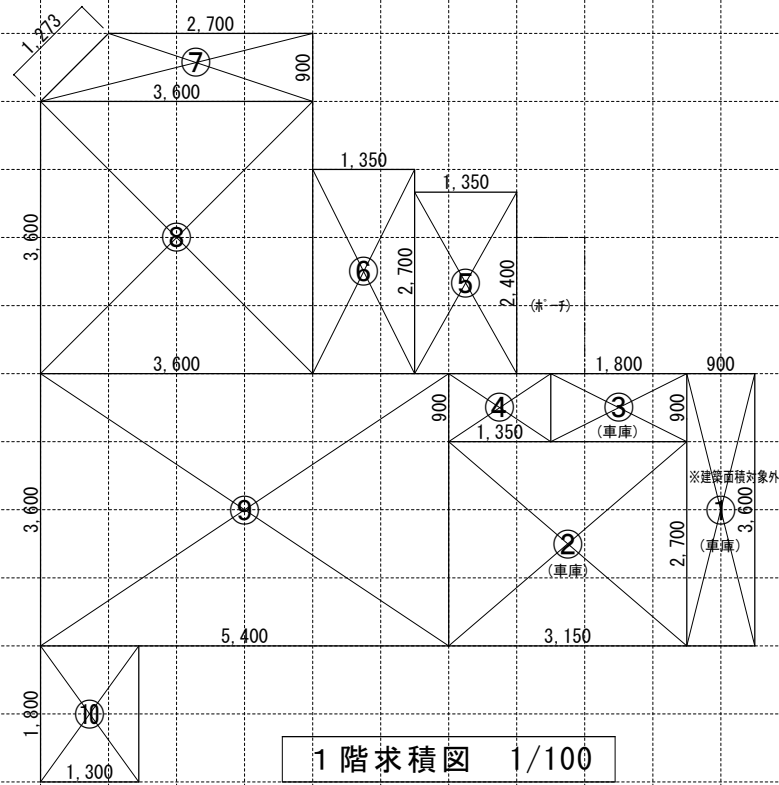


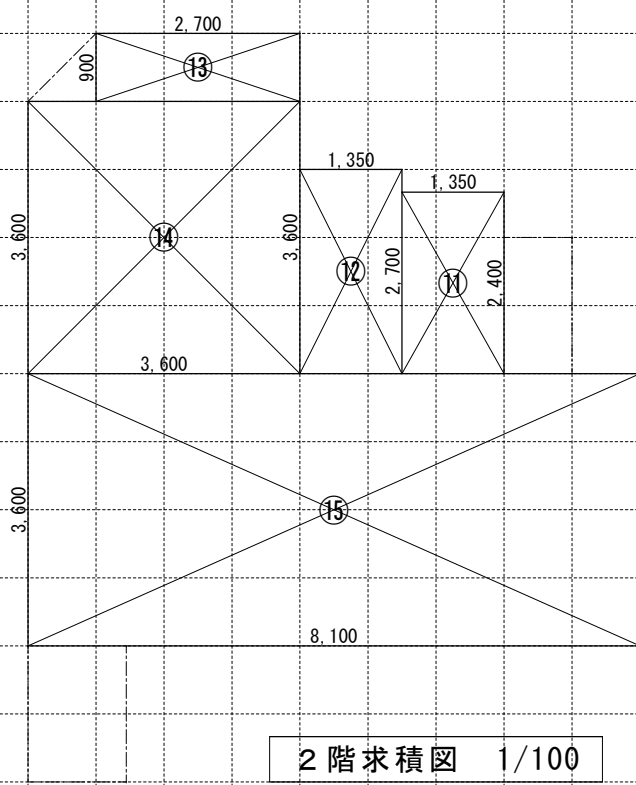
凡例（注記）

- ⊗-----> 最終枺（下水道本管へ放流）
- 敷地境界線上の丸は、RC杭、石杭、金属標、金属鋸等を示す
- 屋根先端の点線は、雨樋を示す（屋根先端+100）
- 延焼線の表示は、平面図による
- 建物各部分の高さ表示は、地盤面からの高さ（設計GL±0から）
- 塀、門柱等、各部分の高さ表示は、設計GLからの高さ
- [敷地内のC B塀は、建築基準法施行令第62条の8に適法]
- [東側、東南側の高低差安全対策：安息角に達する基礎高さ]
- [宅地造成等規制法に係る 盛土、切土なし]

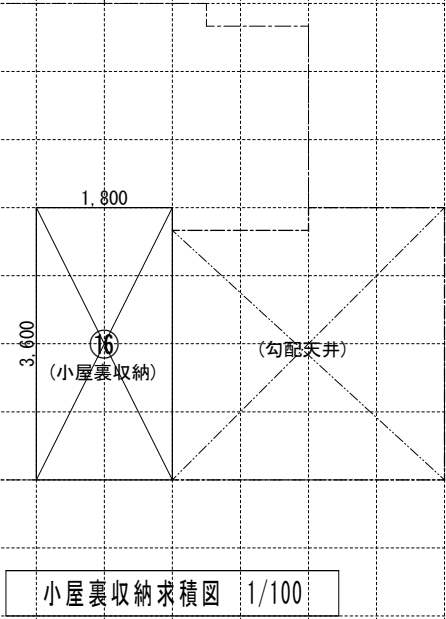
一級建築士事務所 ~LIFE CORE~ 一級建築士 第234878号 荷川取 武正	設計年月日	承認	設計	担当	工事名称 スマイルファミリー 前野町6丁目 A号棟 新築工事
					図面名称 配置図 (2階建て)
					縮尺 1/100
					No.



1階求積図 1/100



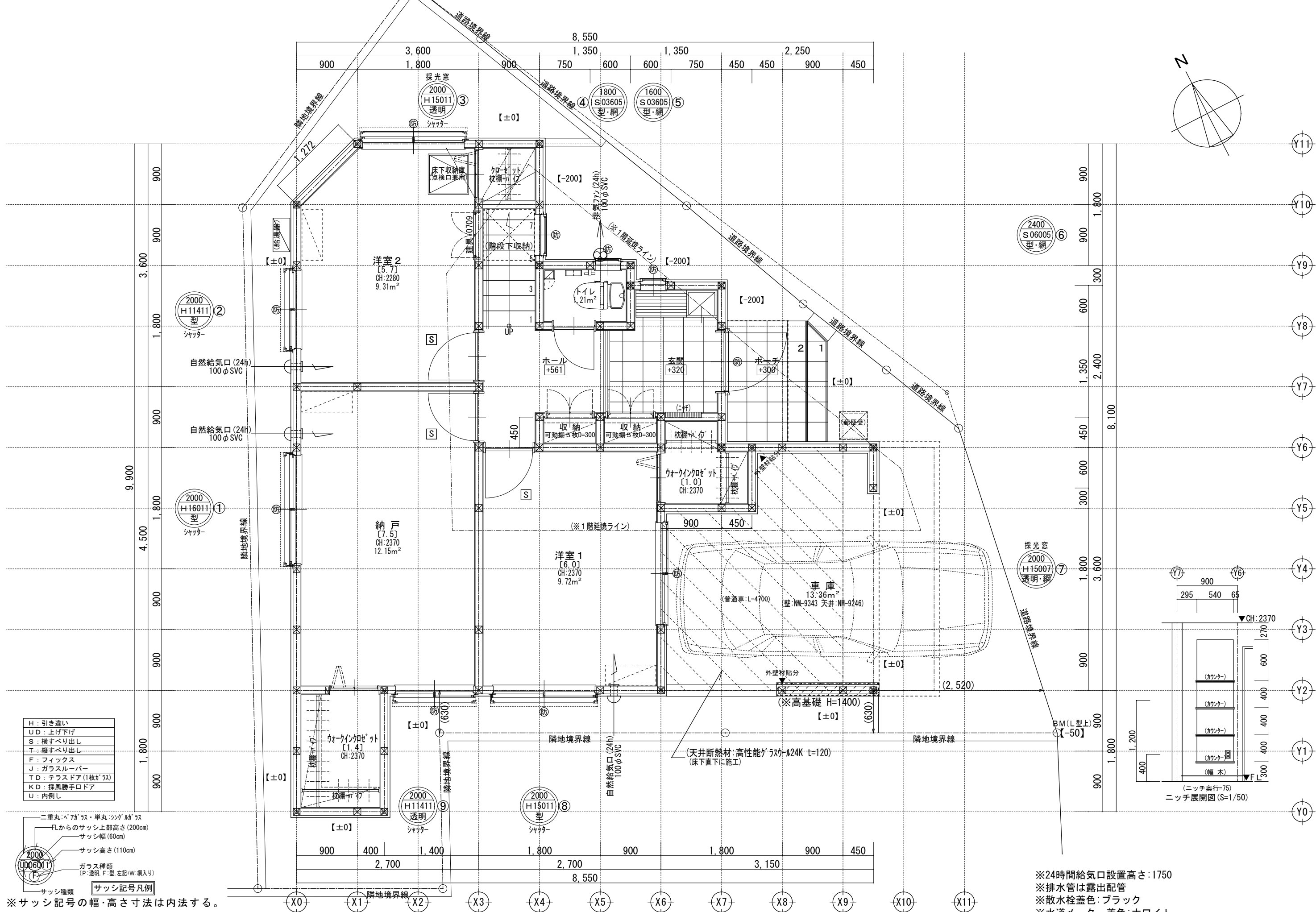
2階求積図 1/100



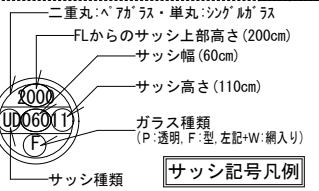
小屋裏収納求積図 1/100

《求積算定式》			
①	0.900 × 3.600 = 3.2400	④	1.350 × 0.900 = 1.2150
②	3.150 × 2.700 = 8.5050	⑤	1.350 × 2.400 = 3.2400
③	1.800 × 0.900 = 1.6200	⑥	1.350 × 2.700 = 3.6450
		⑦	(3.60 + 2.70) × 0.90 ÷ 2 = 2.8350
		⑧	3.600 × 3.600 = 12.9600
		⑨	5.400 × 3.600 = 19.4400
		⑩	1.300 × 1.800 = 2.3400
		⑪	1.350 × 2.400 = 3.2400
		⑫	1.350 × 2.700 = 3.6450
		⑬	2.700 × 0.900 = 2.4300
		⑭	3.600 × 3.600 = 12.9600
		⑮	8.100 × 3.600 = 29.1600
		⑯	1.800 × 3.600 = 6.4800

《建物概要》	《凡例》		《面積表》			
東京都板橋区前野町6丁目63番4	防火設備: 国土交通大臣認定品	給気口 150φ FD (中心FL+400)	敷地面積	95.95 m ²	29.02 T	
用途地域: 第一種中高層住居専用地域	管柱 105 x 105 初仕上り集成材	換気扇 100φ SVC	建築面積	55.80 m ²	16.87 T	② ~ ⑩
建ぺい率: 指定 60%	隅柱 105x105 構造用集成材: K3防腐防蟻処理材	換気扇 250φ FD	1階床面積	59.04 m ²	17.85 T	① ~ ⑩
容積率: 指定 200% (容積低減: 160%)	通し柱 105x105 構造用集成材: K3防腐防蟻処理材	天井埋込型 タケ外換気扇 100φ SVC	(1階容積対象床面積)	45.67 m ²	13.81 T	④ ~ ⑩
防火指定: 準防火地域	外壁の仕様 外側: 構造用合板 (ノボパン) t=9張り 内側: 石膏ボード t=12.5張り	給湯器	2階床面積	51.43 m ²	15.55 T	⑪ ~ ⑮
高度地区: 第2種高度地区	内装制限 ※最上階以外=7L火気使用室。 天井: 石膏ボード t=15/上ビニールクロス貼 (準不燃材クロス: QM-9448) 壁: 石膏ボード t=15/上ビニールクロス貼 (準不燃材クロス: QM-9448)	煙感知式自動火災警報器 (電池式)	塔屋床面積	0.00 m ²	0.00 T	
日影規制: 3.0h・2.0h/4.0m	車庫内装仕様 天井: 窯業系防火サテイング t=14 (不燃: NM-9246) 壁: 窯業系防火サテイング t=14 (防火: QF045-9343)	熱感知式自動火災警報器 (電池式)	延床面積	110.47 m ²	33.41 T	① ~ ⑮
用途・構造: 一戸建ての住宅 木造2階建 防火構造	ガスコンロ廻り 石膏ボード t=15の上不燃材 t=3 (不燃: NM-1699) (壁面から150mm以上離す) レンジフード: スチール製 t=0.5mm以上 (レンジフードからコンロ7800以上離す) V=30 x K x Q V=30x0.93x9.59=267.56m ³ /h < 590m ³ /h OK	自然給気口 (24h) 100φ SVC	自動車庫床面積	13.36 m ²	4.04 T	① ~ ③
	必要換気量検討式 レンジフード (シロッコファン仕様) スチール製スライダ付 t=0.5mm以上の上ロックール t=50mm巻き レンジフード (ブローラファン仕様) 換気扇250φFD付	排気ファン (24h) 100φ SVC	容積対象床面積	97.11 m ²	29.37 T	④ ~ ⑮
	※防火区画(外壁)を貫通する100φ以上の給気管、排気管は、不燃材とする。アスベスト、クロロビリホスは使用しない。		小屋裏収納床面積	6.48 m ²	1.96 T	⑯
	《小屋裏換気算定式》 換気棟 有効排気面積: 1P(900)=0.015m ² 2P(1800)=0.030m ² 軒裏換気口: 有効面積 = 0.008m ² (1P=900) (株)トコ: 17-フレッシュ		小屋裏収納面積検討: 51.43 m ² ÷ 2 = 25.71 m ² ≥ 6.48 m ² ... 容積不算入			
	(主要屋根) 必要排気面積 51.43 ÷ 1600 = 0.0321 有効排気面積 0.015 + 0.015 + 0.015 = 0.4500 必要吸気面積 51.43 ÷ 900 = 0.0571 有効吸気面積 (0.008 × 10) = 0.080	洋室1 必要採光面積 有効採光面積	車庫面積検討: 110.47 m ² ÷ 5 = 22.09 m ² ≥ 13.36 m ² ... 容積不算入			
《地盤面算定式》 (2.700 × 0.20) + (2.700 × 0.20) = 1.0800 (9.900 + 8.550) × 2 - (1.800 + 1.273) = 36.373 ∴ 平均GL -50mm とする	(下屋根) 必要吸気排気 0.405 ÷ 250 = 0.0016 有効吸気排気 (0.008 × 1) = 0.008	9.72 ÷ 7 = 1.388 (1.500 × 0.700) × 3.0 × 0.7 = 2.205	階段概要	1階~2階: 踏面 225.00 mm 蹴上 212.30 mm 有効幅 765 mm		
			※ ¹ 廻り階段ハ、内法300mmカラ/踏面150mm以上トスル。 ※ ² 手摺/設置エリ階段有効幅カ確保テナイ場合ハ、手摺幅7100mm以下トスル。			



- H: 引き違い
- UD: 上げ下げ
- S: 横すべり出し
- T: 縦すべり出し
- F: フィックス
- J: ガラスルーバー
- TD: テラスドア (1枚ガラス)
- KD: 採風勝手口ドア
- U: 内倒し

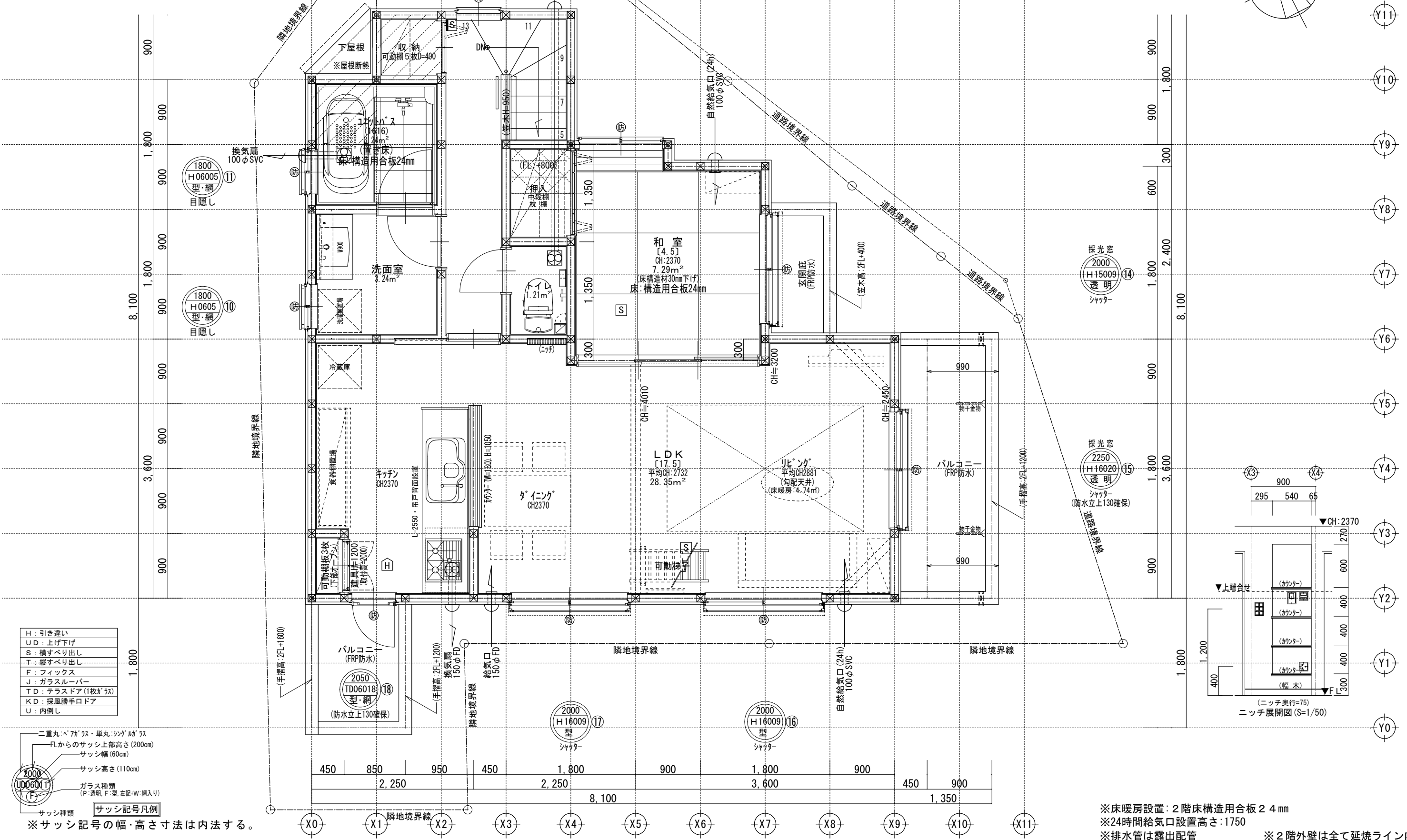


※サッシ記号の幅・高さ寸法は内法する。

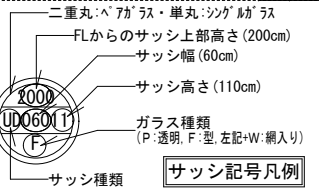
- ※24時間給気口設置高さ: 1750
- ※排水管は露出配管
- ※散水栓蓋色: ブラック
- ※水道メーター蓋色: ホワイト

一級建築士事務所 ~LIFE CORE~ 想建設計 一級建築士 第234878号 荷川取 武正		設計年月日	承認	設計	担当	工事名称 スマイルファミリー 前野町6丁目 A号棟 新築工事
						図面名称 1階平面図
						縮尺 1/50
						No.

LDK平均天井高算定	
LDK床面積	=28.350 m ²
勾配天井面積	(1.800×3.600)÷2=6.4800
勾配天井面積	(1.800×3.300)÷2=5.9400
平天井面積	(0.90×3.30)+(3.60×3.60)=15.9300
LDK体積	=77.473 m ³
勾配天井部分	(3.20+2.45)÷2×6.480=18.3060
勾配天井部分	(4.01+3.20)÷2×5.940=21.4137
平天井部分	(2.370×15.930)=37.7541
LDK平均天井高	(77.47÷28.35)=2.732 mm



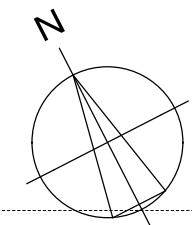
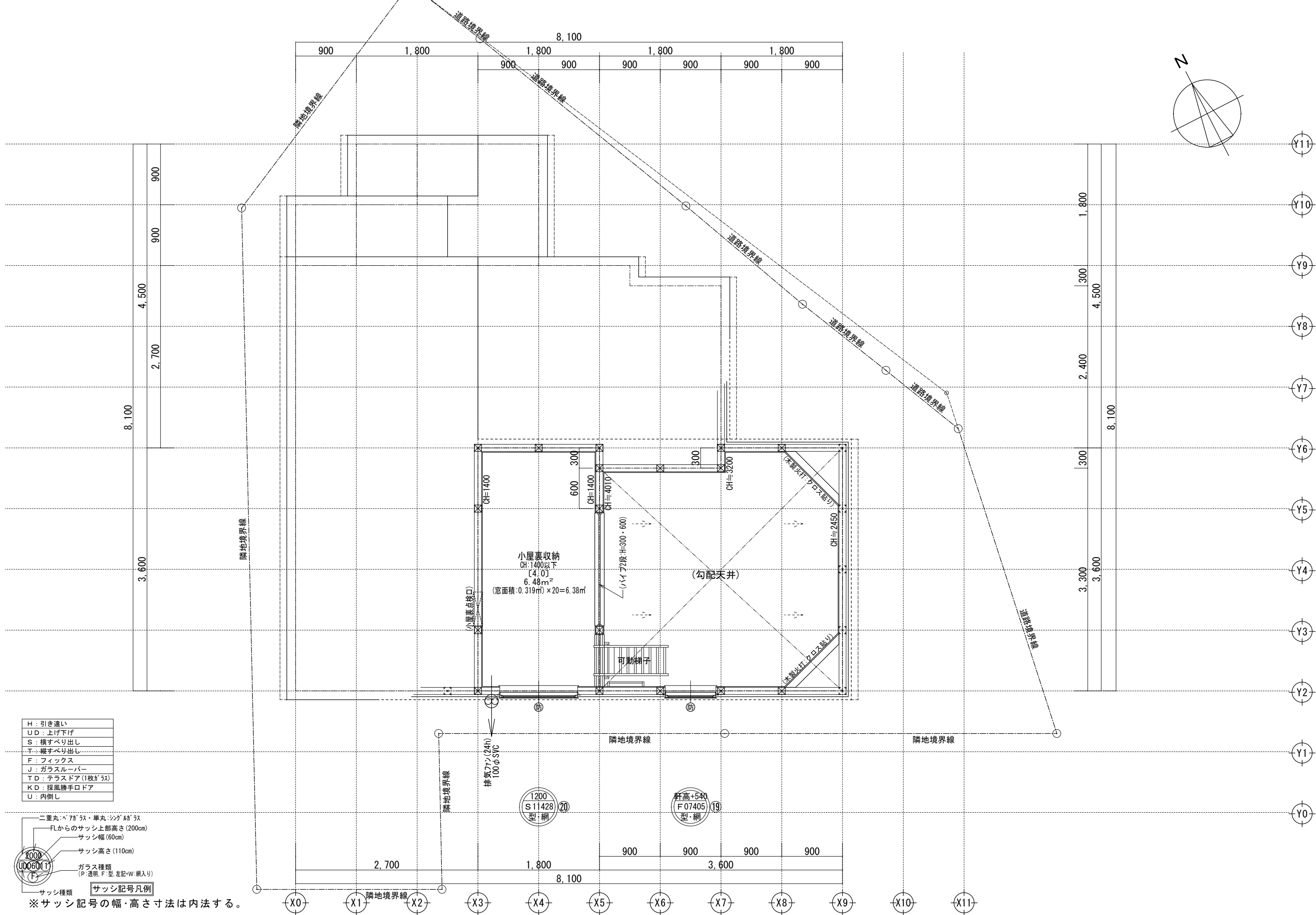
- H : 引き違い
- UD : 上げ下げ
- S : 横すべり出し
- T : 縦すべり出し
- F : フィックス
- J : ガラスルーバー
- TD : テラスドア(1枚ガラス)
- KD : 採風勝手口ドア
- U : 内倒し



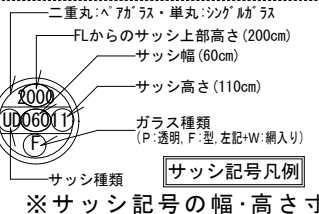
※サッシ記号の幅・高さ寸法は内法する。

※床暖房設置: 2階床構造用合板24mm
 ※24時間給気口設置高さ: 1750
 ※排水管は露出配管 ※2階外壁は全て延焼ライン内

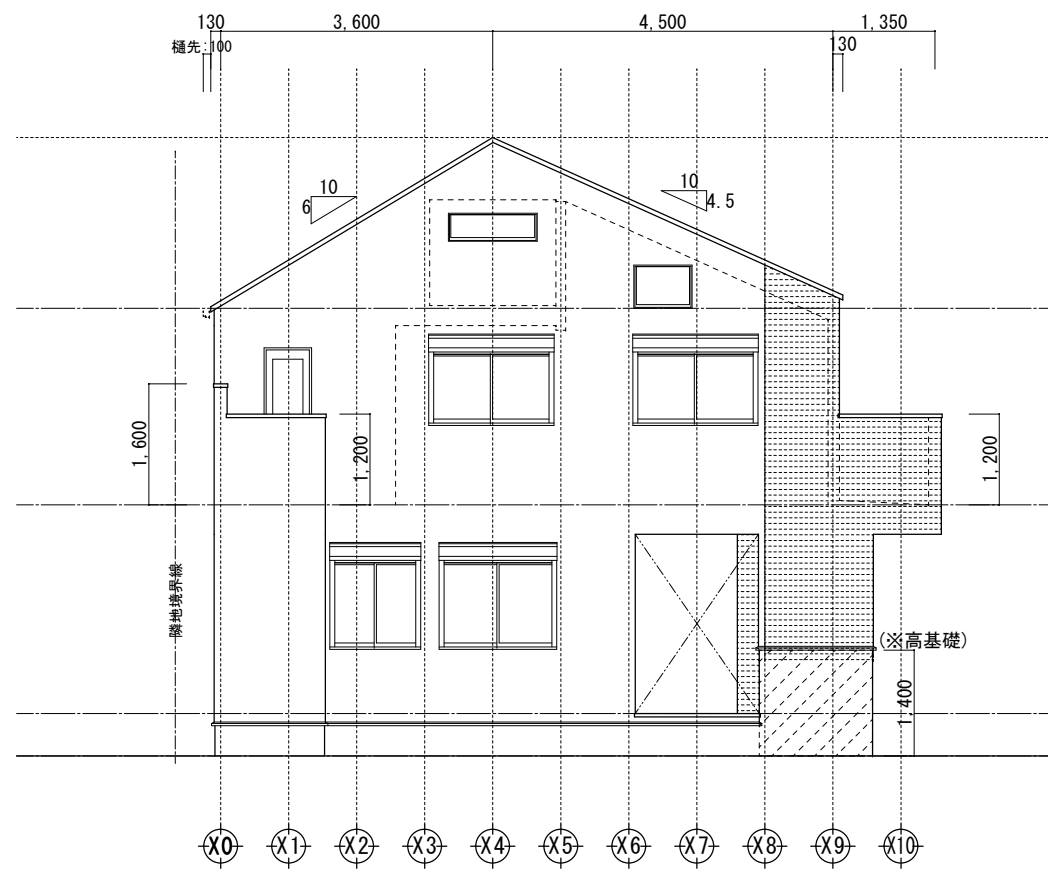
一級建築士事務所 ~LIFE CORE~ 想建設計 一級建築士 第234878号 荷川取 武正	設計年月日 承認 設計 担当	工事名称 スマイルファミリー 前野町6丁目 A号棟 新築工事 図面名称 2階平面図	縮尺 1/50 No.
---	-------------------------	--	-------------------



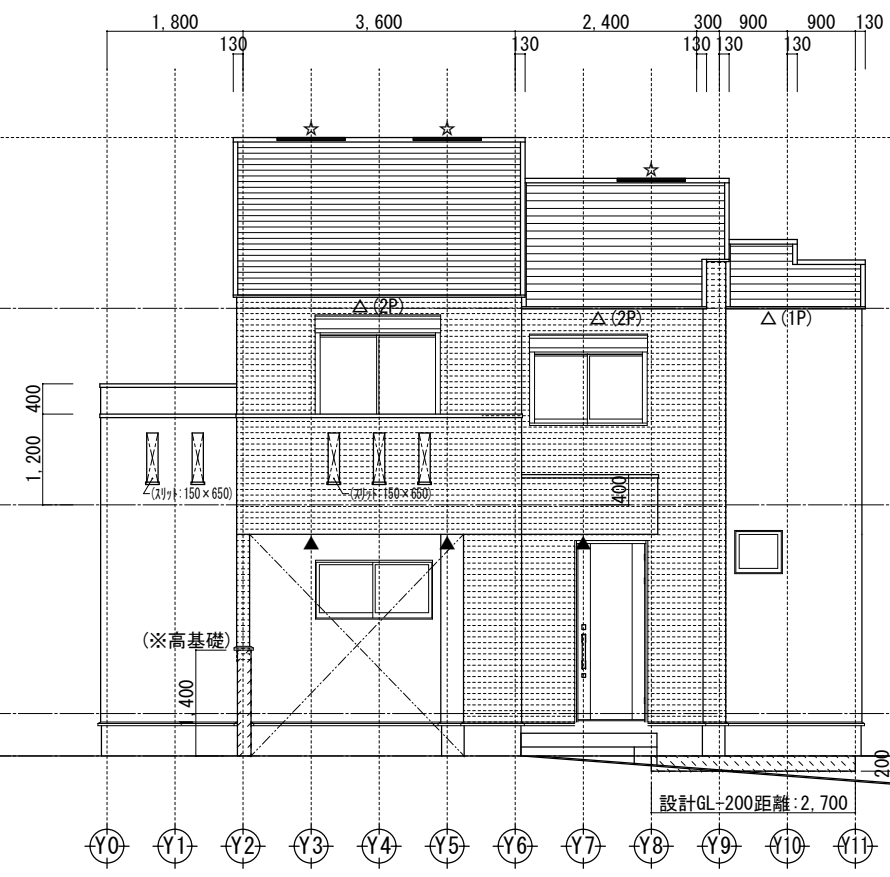
H	: 引き違い
UD	: 上げ下げ
S	: 横すべり出し
T	: 縦すべり出し
F	: フィックス
J	: ガラスルーバー
TD	: テラスドア(1枚が12)
KD	: 採風勝手口ドア
U	: 内倒し



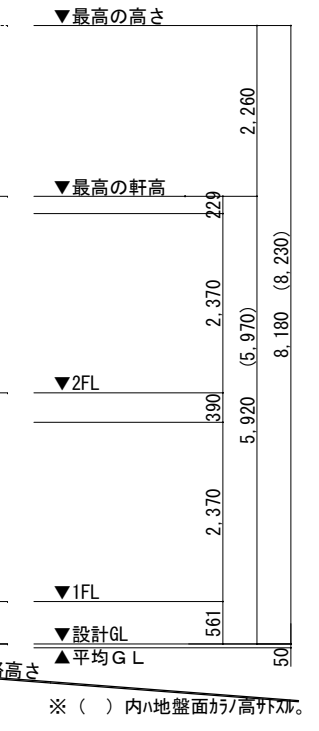
一級建築士事務所 ~LIFE CORE~ 想建設計 一級建築士 第234878号 荷川取 武正	設計年月日	承認	設計	担当	工事名称 スマイルファミリー 前野町6丁目 A号棟 新築工事	
					図面名称 小屋裏収納平面図	縮尺 1/50



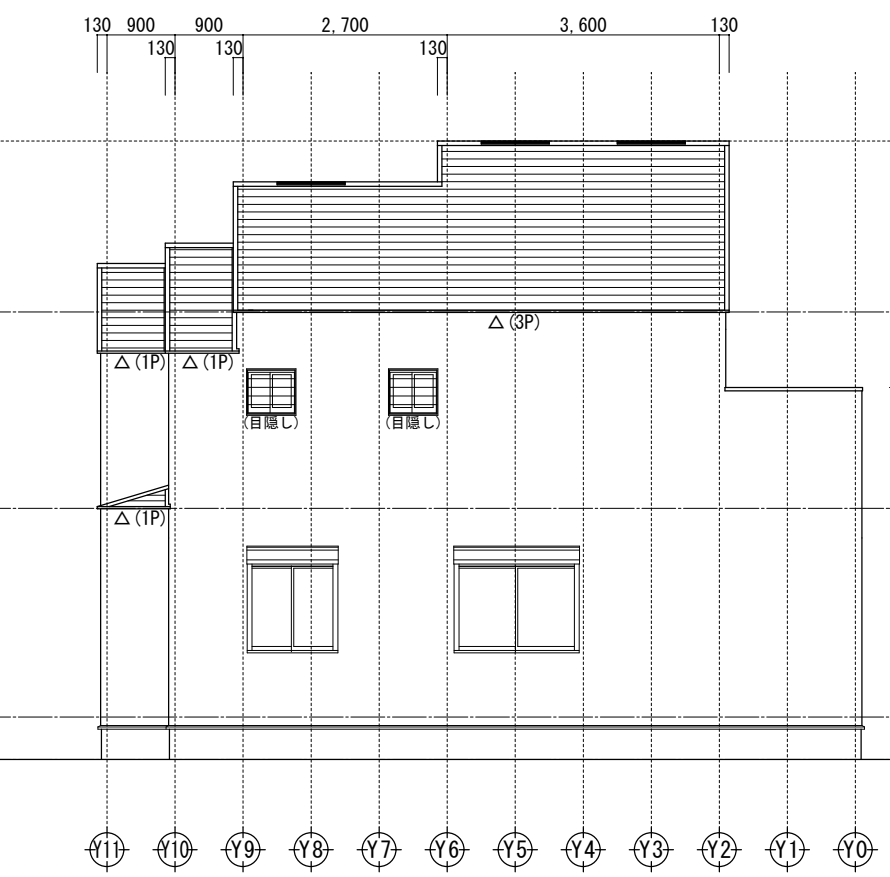
南側立面図 1/100



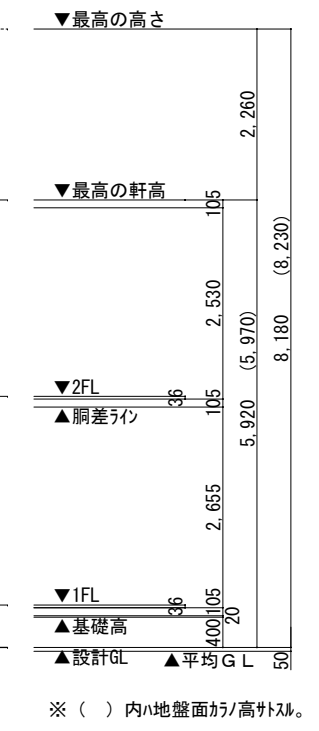
東側立面図 1/100



北側立面図 1/100



西側立面図 1/100

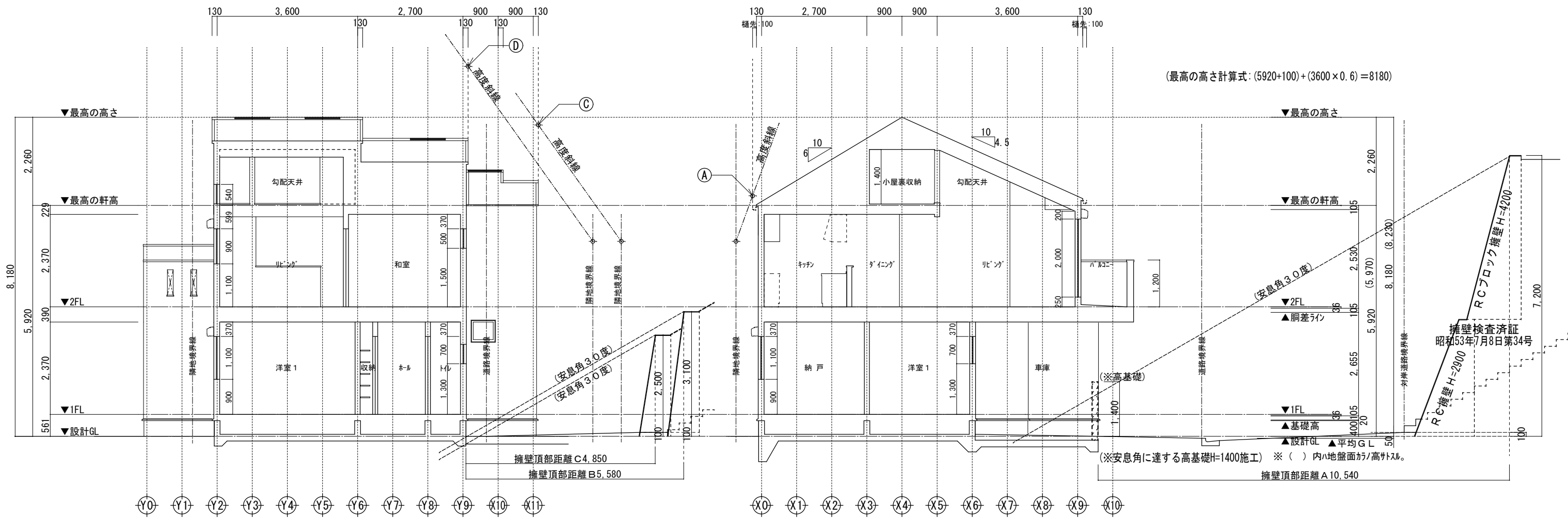


小屋裏換気凡例		数量
△	軒ゼロ換気1P:L=900 (トココ:エアフレックス)	11P
☆	棟換気:1P=900	3P
▲	軒裏換気:ABK45	3

- 【屋根】 コロニアル (NM-2093)
- 【外壁】 防火サイディング (PC030BE-9201)
- 【軒裏】 窯業系サイディング (QF045RS-9122)

※軒の出寸法には、雨樋の出寸法100mmは含まない。 ※最高の軒高さから上の構造柱は、東立ととする。 ※雨樋(横樋)の取り付け位置は、屋根勾配の延長線より下とする。

一級建築士事務所 ~LIFE CORE~ 想建設計 一級建築士 第234878号 荷川取 武正	設計年月日	承認	設計	担当	工事名称 スマイルファミリー 前野町6丁目 A号棟 新築工事	
					図面名称 立面図	縮尺 1/100



X通り断面図 1/100

Y通り断面図 1/100

高度斜線 A

設計GLからの笠木高 $(5920+100) - (230 \times 0.6) = 5882$
 地盤面からの斜線制限 $(934 \times 1.25) + 5000 - 50 = 6117.50$
 クリアランス: 235.50 mm ... O.K

高度斜線 D

設計GLからの笠木高 $(5920+100) + (2700 \times 0.6) = 7640$
 地盤面からの斜線制限 $(3590 \times 1.25) + 5000 - 50 = 9437.50$
 クリアランス: 1797.50 mm ... O.K

高度斜線 B (立面図に表記)

設計GLからの笠木高 $(5920+100) - (1130 \times 0.6) = 5342$
 地盤面からの斜線制限 $(387 \times 1.25) + 5000 - 50 = 5438.75$
 クリアランス: 91.75 mm ... O.K

高度斜線 C

設計GLからの軒先高 $(5920+100) + (900 \times 0.6) = 6560$
 路面からの斜線制限 $(2387 \times 1.25) + 5000 - 50 = 7933.75$
 クリアランス: 1373.75 mm ... O.K

※斜線検討ポイントは、配置図による。
 ※最高の軒高さから上の小屋組は、束立とする。
 ※軒の出寸法表示には、雨樋の出寸法100mmは含まない。
 ※雨樋(横樋)の取り付けは、屋根勾配の延長線以下とする。

一級建築士事務所 ~LIFE CORE~ 想建設計 一級建築士 第234878号 荷川取 武正	設計年月日	承認	設計	担当	工事名称 スマイルファミリー 前野町6丁目 A号棟 新築工事
					図面名称 断面図
					No.